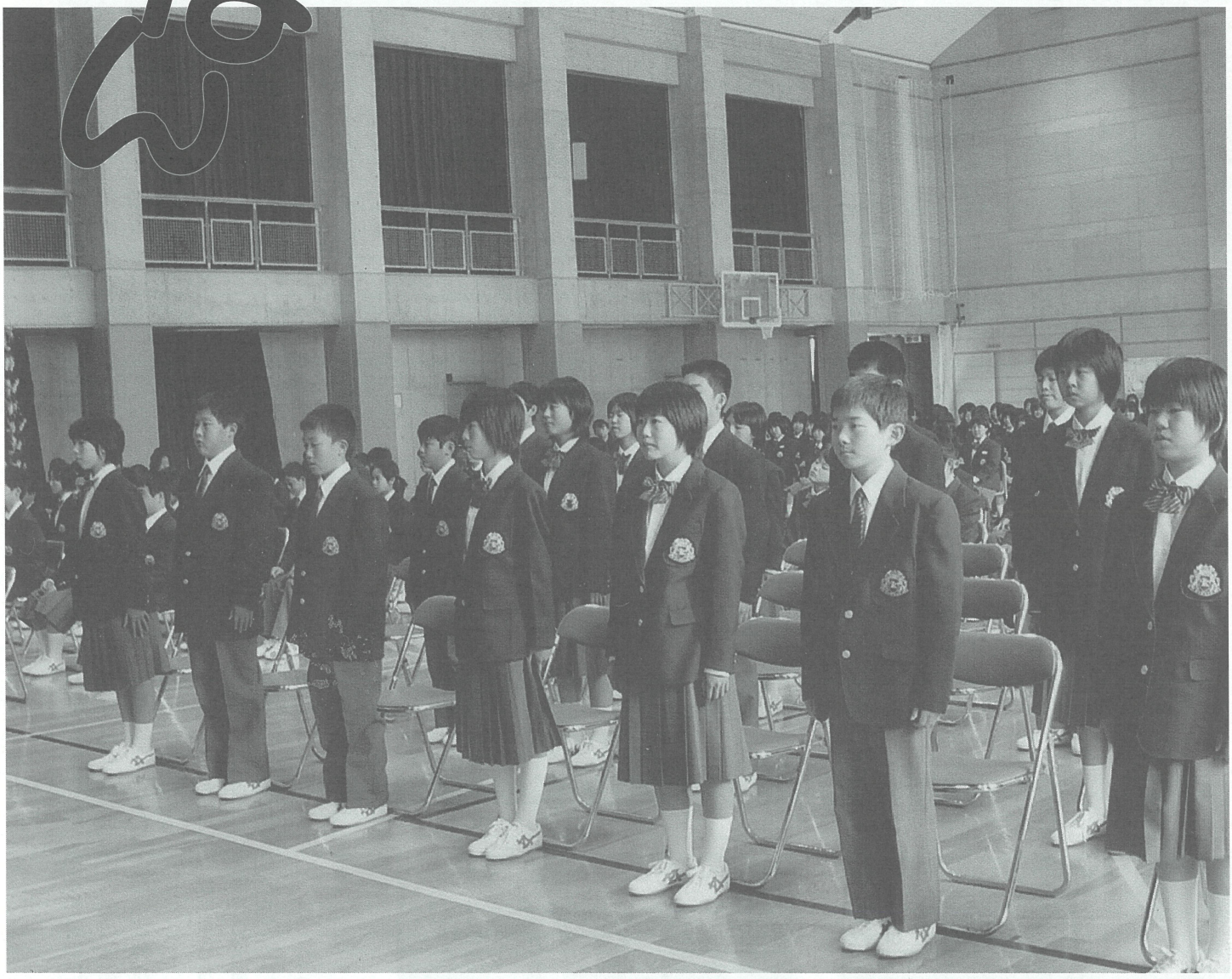
きょなん

町報　第430号

発行：鋸　南　町
編集：合併調整室
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111㈹
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

5
2004



第10回鋸南中学校入学式「スマートでパワーのある生徒」

平成16年4月6日、平成16年度鋸南中学校入学式が多くの来賓の方々、保護者の皆様の見守るなか執り行われました。渋谷校長先生は式辞で鋸南中学校の目指す生徒像「スマートでパワーのある生徒」について話がありました。また、いままでの小学校生活で学び得た事を元に、自らの足で歩き、自らの目で確認し、そして明るく元気で有意義な中学生活を送って欲しいと挨拶がありました。

白石町長からは、中学校生活の3年間は社会に役立つ人間になるための勉強の場であり、皆の個性をお互いに認め合いつつ、学びあって、「未来社会を築く生徒」に育ってほしいと祝辞がありました。

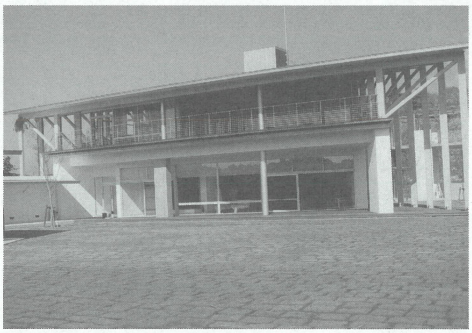
今年入学した新入生81名の希望に燃えた中学生活が始まります。このたびはご入学おめでとうございます。

4月10日オープン
城西大学・城西国際大学
鋸南セミナーハウス



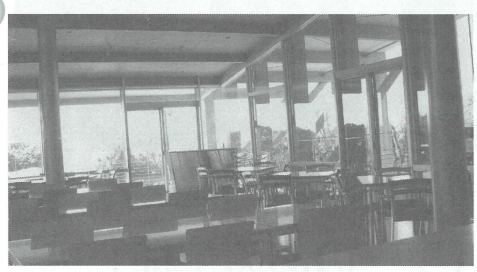
平成15年から旧鋸南町立第二中学校跡地に建設が進められていた、城西大学・城西国際大学の鋸南セミナーハウスの第一期工事が完成し、竣工記念式典が4月10日に挙行されました。

同施設は、約1万4千6百㎡の敷地をもち、地上2階建て、延床面積約1千7百㎡の主体RC構造で、エントランス棟・宿泊棟・セミナー棟・ジャグジー棟が設けられ、ホテル並みのデラックスなつくりとなっています。この鋸南セミナーハウスを紹介します。



エントランス棟

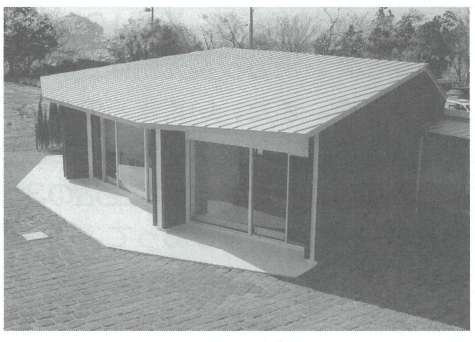
エントランス棟には1階にラウンジや和室1室（16名～18名収容可）が設けられています。ラウンジの前面はガラス張りで外を一望でき、太陽の光が室内を明るく照らすと清潔感が辺りを包み癒しの空間となっています。2階のカフェテリア（42名収容可）からは鋸南の町並みや海が一望できます。地平線に浮かぶ夕日や四季折々の景色を楽しむことができます。



2F　カフェテリア



1F　ラウンジ



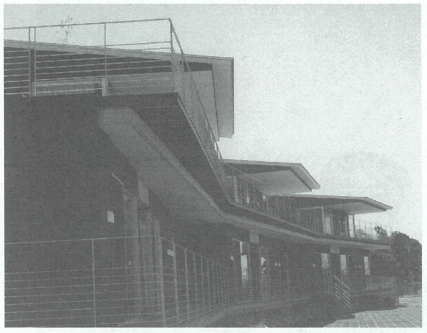
セミナー棟

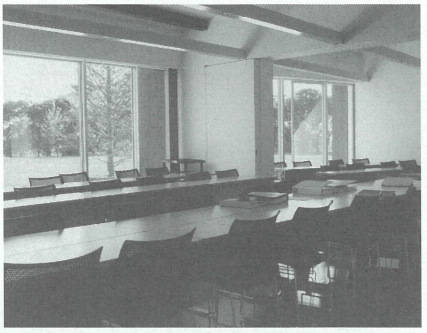
セミナー棟は、1棟3室（1室12名）で3室が一体利用ができる設計となっており最大36名が受講できます。この施設は学生の授業やゼミナール、クラブ、サークルなどの学術・学芸・体育活動の場や教職員の研究・研修の場として利用していきます。

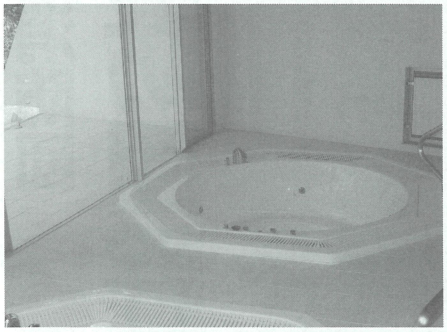
また、大学の専門的な教育機能を広く地域に開放し、高度化、多様化する地域住民の学習意欲と地域社会のニーズに応えようとするものです。

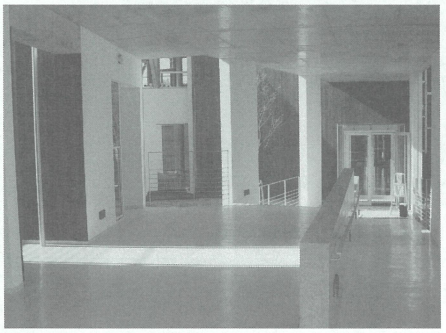
城西大学・城西大学女子短期大学部では「より豊かな人生を」というキャッチフレーズのもとに、鋸南セミナーハウス完成記念公開講座を4月17日～5月29日まで実施をしています。現在、生涯学習に寄せる期待と関心は一段と高まっています。

宿泊棟は、1Fに洋室が9室（1室4名）、2Fに洋室6室（1室2名）で48名の宿泊ができます。1階の洋室は2段ベットと勉強ができるスペースがあり、シャワールーム・トイレが完備されています。2Fの洋室は、ゆったりした空間に仕上がり、ベットとユニットバス・トイレが完備され、バルコニーでくつろげるテーブルやイスが備わっています。

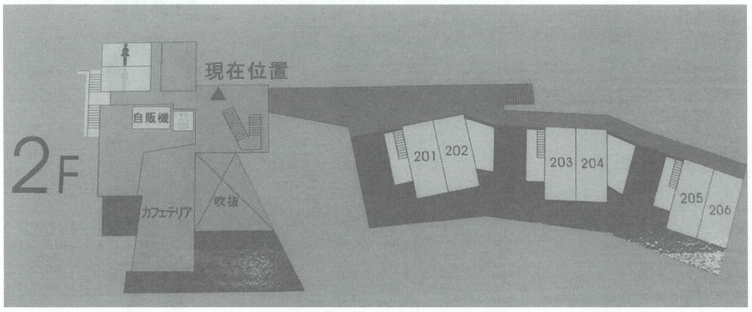

宿泊棟

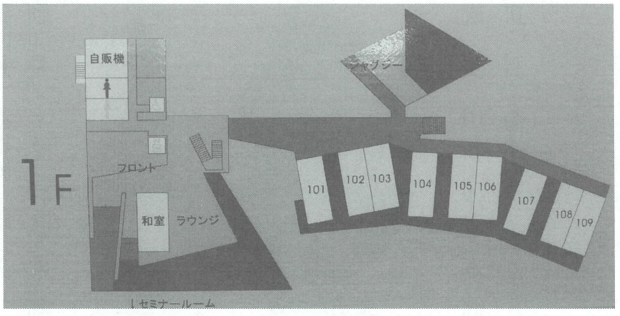

セミナー棟　室内


ジャグジー棟　室内


開放廊下から宿泊棟へ


2階の洋室





竣工記念式典を挙行


左から佐藤同窓会長・清水議長・水田常務理事・白石町長・田中学長

竣工記念式典では、城西大学から水田宗子常務理事をはじめ、県議会議員、城西大学教育関係者等が出席、町からは白石町長をはじめ4役、管理職、町議会議員、区長等関係者が招かれ、午前11時30分から総勢130名が参列して盛大に挙行されました。

式典後は、会場を2階のカフェテリアに移して祝賀会を開催。水田常務理事は、建設に至った経過や疎開時の思い出などを語り、最後に創立35周年記念事業の一環として、当大学のセミナーハウスが創立者水田三喜男初代理事長ゆかりの地に建設されたことに対し、関係者や地元鋸南町に感謝の言葉がありました。また、白石町長は、祝辞で人生80年の時代、生涯学習が盛んになる中で、鋸南セミナーハウスが完成したことは喜ばしく、また大学に対して町民向けの公開講座には多いに期待していますと挨拶がありました。

平成16年度

鋸南町消防団
消防団幹部の紹介

平成16年度の鋸南町消防団の現有勢力は、4月1日現在で団員数が鈴木団長以下191名、車両はポンプ自動車4両、水槽付ポンプ自動車3両、可搬ポンプ積載車1両の計8車両を保有しています。
また、消防団幹部人事については、団長をはじめとして本部に変更はありませんが、各分団では分団長以下役員が一新されましたので、消防団幹部を紹介します。



左から宇部副団長・平島副団長・鈴木団長・渡邊副団長

◆消防本部

団　長　鈴木　勝三（中佐久間）
副団長　平島　博幸（竜　島）
副団長　渡邊健一郎（大　六）
副団長　宇部　好弘（本　郷上）

◆本部付女性団員（団員数19名）



金子たつみ
部　長
（中　原）

班　長　川名美津子（本　郷浜）
班　長　金木　久子（本　郷）

◆第1分団（団員数60名）



三瓶　洋
第1分団長
（田　町）

副分団長　久保田嘉弘（竜　島）
部　長　青木　崇（両　向）
消防班長　金髙　孝雄（両　向）
給水班長　小髙　毅（　町）
破壊班長　里見　和人（田　町）
連絡班長　白熊　剛（本　郷）
警備班長　松尾　知治（仁　浜）
救護班長　平井　進（両　向）

◆第2分団（団員数37名）



平野　光俊
第2分団長
（上佐久間）

副分団長　鈴木　雅人（中佐久間）
部　長　石井　孝明（上佐久間）
消防班長　石井富士男（中佐久間）
給水班長　齋藤　憲夫（中佐久間）
破壊班長　石井　寛章（中佐久間）
連絡班長　三瓶　洋（上佐久間）
警備班長　中山　昌秋（中佐久間）
救護班長　吉田　修一（奥　山）

◆第3分団（団員数42名）



早川　正也
第3分団長
（小保田）

副分団長　白石　和義（中　原）
部　長　藤平　政久（元　名）
消防班長　岩﨑　喜実（元　名）
給水班長　林　裕之（本　郷上）
破壊班長　渡邉　純一（元　名）
連絡班長　佃　久一（中　道台）
警備班長　岩﨑　修（元　名）
救護班長　福井　靖典（元　名）

◆第4分団（団員数30名）



金木　健一
第4分団長
（大　六）

副分団長　鈴木　政己（吉　浜）
部　長　柴田　栄樹（吉　浜）
消防班長　仲野　潤一（大帷子下）
給水班長　石井　久晴（大　六）
破壊班長　相川　恭規（吉　浜）
連絡班長　笹生　昌宏（大帷子下）
警備班長　寺本　俊（大帷子下）
救護班長　秋良　毅己（吉　浜）

平成十六年度 区長が決まりました

鋸南町26区の区長が一同に会する区長会初会議が4月9日に開催され、平成16年度の区長会の役員が決定しました。会長には本郷上区の関熊　功区長が、また他の8名の役員（左表・敬称略）も選出されました。何かとご苦労の多い重職ですが、町民のみなさんのために1年間よろしくお願いします。



左から鈴木副会長・関熊会長・富岡副会長

役職	地区	区長名
理事	本郷浜	榎本　榮治
	中道台	江田　晃一
	芝　台	川名　總夫
	中　原	津田　勝
会長	本郷上	関熊　功
理事	大帷子下	若山　精一
	大帷子上	佐藤　俊介
	元　名	小瀧　喜一
	江　月	福原　敏夫
理事	吉　浜	笹生　桂
理事	大　六	鈴木　伊也
	小保田	川名　勇
	市井原	矢生　康
	横　根	川名　彦一
	大　崩	保泉　康生
	奥　山	川﨑　芳郎
理事	上佐久間	三瓶　浩
副会長	中佐久間	富岡　静夫
副会長	両　向	鈴木　三男
	本　郷	吉田　秀雄
	田　町	三瓶　力雄
	竜　島	小澤　五郎
理事	町　内	川名　重信
	宿	福岡　松一
	仁　浜	平田　勝利
理事	岩井袋	田村　守

（敬称略）

鋸南町 青少年相談員の紹介

平成16年4月1日付けで、新たに鋸南町の青少年健全育成の中心となる青少年相談員が委嘱されました。青少年相談員の皆さんは、オリエンテーリング大会やキャンプなどの行事を通じて、子どもたちとの交流を深めて行きます。



鈴木会長

青少年相談員	〔敬称略〕
役職	氏名（担当地区）
女子代表	曽根　右子（奥　山）
	東瀬　修一（上佐久間）
	大胡　昌広（中佐久間）
	川﨑由比子（両向・本郷）
	石渡　利之（田　町）
副会長	田村　均（岩井袋）
監事	髙木　弘美（竜島一）
	鈴木　友子（竜島二）
	白井　宏明（　町　）
	福岡圭一郎（内　宿）
	渡　安喜雄（仁　浜）
	早川　英明（鋸　東）
会長	鈴木　悟（本上・大上）
監事	戸田　光夫（中　原）
	鈴木　健（中道台）
副会長	高濱　勝己（本郷浜）
	篠原　修一（元　名）
	渡辺　里子（芝　台）
	白石　昌祐（大下・江月）
	渡邉　貴広（吉　浜）
	鈴木　修（大　六）

鋸南町 体育指導委員の紹介

平成16年4月1日付けで、新たに軽スポーツを中心とした、誰でも気軽に楽しくできる運動等を中心に普及活動をする体育指導委員が委嘱されました。鋸南町体育指導委員の皆さんは、年2回軽スポーツ大会を計画しており、スポーツを通じて皆さんと交流を深めていきます。



鈴木会長

鋸南町体育指導委員	〔敬称略〕
役職	氏名
会長	鈴木　守男（上佐久間）
副会長	金木　菊枝（市井原）
	栗田　博之（田　町）
会計	平島美貴子（仁　浜）
監事	大澤　典子（小保田）
	富永　哲一（田　町）
	三瓶　洋（上佐久間）
	本間　稚啓（本郷上）
	吉田　晴美（両　向）
	中島　千佳（本郷上）
	手塚　等（中道台）
	串田　素子（本　郷）

鋸南町 文化財審議会委員の紹介

平成16年4月1日付けで、文化財審議会委員が委嘱されました。鋸南町文化財審議会は、町内の文化財の保護や調査、また文化財の活用などに対して、いろいろな意見を出していただきます。



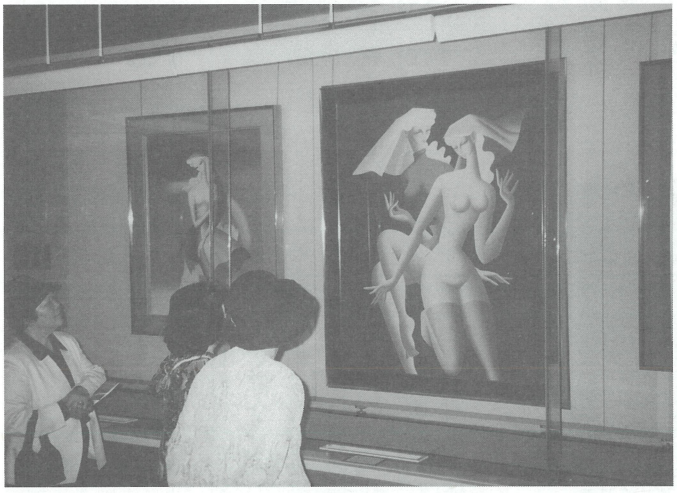
對馬会長

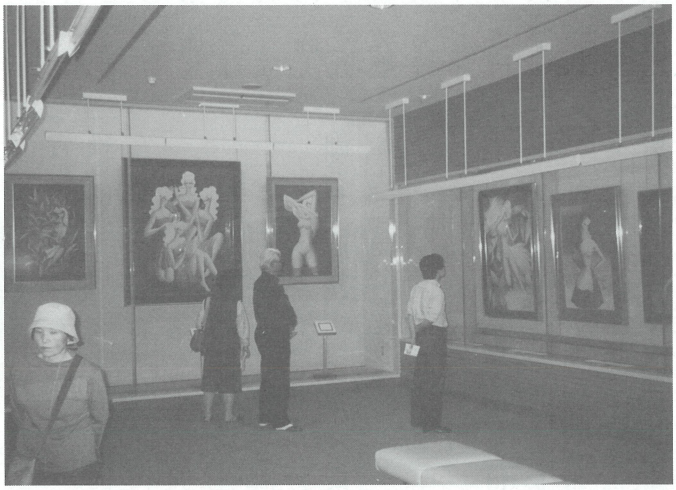
文化財審議会委員	〔敬称略〕
会長	對馬　郁夫（芝　台）
副会長	笹生　卓義（中道台）
	小藤田一幸（館山市）
	鈴木　祥枝（大　六）
	菊間　照民（竜　島）
	地引　三良（両　向）
	金木　輝雄（本　郷）
	佐野　邦雄（館山市）
	佐久間常夫（上佐久間）

きょなんフォトニュース

「モダンアートの女性美東郷青児展」開催

菱川師宣記念館で、3月10日から4月11日まで開催された特別展「モダンアートの女性美　東郷青児展」が、大好評のうちに閉会しました。鹿児島生まれの東郷青児は大正ロマンあふれる東京で、モダンボーイとして青春時代を過ごしました。その後、パリに渡って西欧の絵画を学んで帰国後は、二科展を中心に活躍。詩情あふれる女性美を独特の技法で追求した彼の作風は、多くの大衆に受け入れられ、モダンでロマンティックな女性像として今なお根強い人気を誇っています。今回、新宿にある損保ジャパン東郷青児美術館のご好意により、彼の大作を含め油彩、水彩、デッサンなど代表作48点を借用し展示することができました。これだけの青児の代表作が一堂に会する展覧会が、地方の小美術館で開催されることは異例中の異例で、画期的な展覧会だったのです。会期中は町内外から3,200人の入館者が訪れ、青児のモダン芸術に酔いしれました。





『お花見風呂』

笑楽の湯では、桜の開花にあわせ4月2日（金）、3日（土）の2日間時間を延長し、「お花見風呂」を実施しました。時間延長にあわせて、男性のお風呂の前にある桜の木をライトアップしました。ライトアップした桜の木は幻想的で、昼間とは一味違う雰囲気を味わうことができ、訪れた人々は湯船の中でひとあし早いお花見を楽しんでいました。





見返り美人の里

笑楽の湯

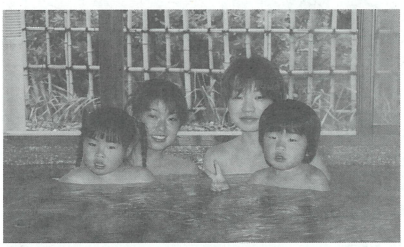
毎月26日はお風呂の日。今月のお風呂は「**びわの葉湯**」です。びわは、房州に住んでいる人にとっては身近な果物であり、びわの葉は古くから健康によいと言われてきました。入浴剤として使用する場合は、びわの葉を煮出し湯をその葉と一緒にお風呂にいれます。びわの葉湯に入ると身体の芯から温まり、湯冷めしにくいので冷え症の方にお勧めします。

また、びわの葉には皮膚代謝を高める効果や疲労回復効果もあります。笑楽の湯では、季節に応じた自然の素材をお風呂に入れてみなさんに季節の色と香りを楽しんでいただいています。

大王薬とも言われ薬効のあるびわの葉湯に入りに来ませんか。

〔老人福祉センター〕

今月のお風呂大好き



左から中山直子さん楼唯ちゃん親子、
平島舞子さん寿希也くん親子
「お風呂の中から桜の花が見れて素敵！」

ご入園・ご入学 おめでとうございます

◇幼稚園

さくらの満開の4月7日に佐久間幼稚園、4月8日に保田・勝山幼稚園で大勢の来賓や保護者出席のなか入園式が執り行われました。

どの園児も元気一杯で、来賓の祝辞や先生のお話には、元気には～いと返事をしていました。



勝山幼稚園（うさぎ組）



勝山幼稚園（りす組）

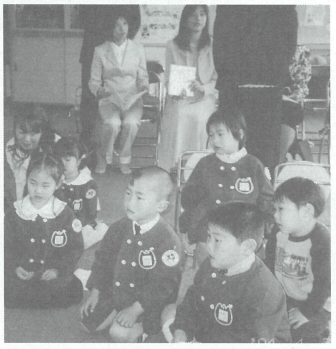
各幼稚園の新園児は次のとおりです。

佐久間幼稚園入園式
4月7日（水）　6名入園
石井園長の一言「自分のことはできるだけ自分で」

保田幼稚園入園式
4月8日（木）　17名入園
吉田園長の一言「おともだちと仲良く」

勝山幼稚園入園式
4月8日（木）　35名入園
寺澤園長の一言「返事や挨拶ができる子に」


保田幼稚園


佐久間幼稚園

◇小学校

さくらの満開の4月7日に勝山・保田・佐久間小学校で大勢の来賓や保護者出席のなか入学式が執り行われました。

新入生の子どもたちは不安と期待の入り交じった様子でお父さんお母さんと一緒に登校してきました。

入学式の点呼ではみんな元気よく返事をし、起立しました。

また、校長先生の話では真剣な面持ちで話を聞いていました。これから在校生のお兄さんお姉さんと楽しい思い出づくりが始まります。

各小学校の新入生は次のとおりです。

勝山小学校　37名入学
保田小学校　30名入学
佐久間小学校　3名入学


勝山小学校


佐久間小学校


保田小学校

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

山根　　敬さん（上佐久間）
10万円　景観整備寄付金

金高　　誠さん（大　　崩）
5万円　桜苗木代

亀田酒造(株)　代表取締役
亀田　雄司さん（鴨 川 市）
22万6千5百円　美術品取得基金

「夢の碑」除幕式

シドニー五輪金メダリストの高橋尚子選手らを育てた名伯楽、佐倉アスリートクラブの小出義雄監督を迎えての「夢の碑」除幕式が3月28日午前10時から、鋸南町佐久間ダム公園でありました。碑は御影石で、正面には92年バルセロナ五輪銀メダリストの有森裕子選手、97年アテネ世界選手権金メダリストの鈴木博美選手、00年シドニー五輪金メダリストの高橋尚子選手の足型や小出監督の詩「雨風に耐えて花咲く時を待つ夢のかけ橋鋸南の道」、高橋選手の詩「何も咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせやがて大きな花が咲く」が刻まれています。また、この日は小出監督と一緒に走れるとあって、多くの子どもたちが集り、小出監督や佐倉アスリートクラブの大場美穂選手とともにダム周辺を走りました。



水仙まつり写真コンクール入賞作品決定

今年で9回目を迎える、鋸南町観光協会（真田和市会長）主催による水仙まつり写真コンクール。

3月25日、中央公民館で審査会が開催され、入賞作品が決定されました。同コンクールは、1月10日から31日まで開催された水仙まつりの関連行事として行われたもので、今年は町内外から194点もの応募がありました。審査には、主催者のほか白石町長をはじめ関係者10名があたり、入選作品31点を選びました。審査の結果、最優秀賞には、渡辺忠純さん（君津市）の作品「早春の里山」が選ばれました。



このほか優秀賞2点、入選5点、特別賞23点が選ばれています。なお、入選作品は5月5日から25日までの間、中央公民館ロビーで展示を予定しています。

役場の新人紹介

役場では平成15年度までに退職した職員の補充のため、1名の一般職員、1名の幼稚園教諭を採用しました。また、平成13年度から専門的な立場で学校現場等で活躍された出口主任指導主事に代わって下妻主任指導主事が着任されました。また、地域医療の中核を担い、健康で暮らせるまちづくりに欠かせない、医療の充実を図るために薬剤師と技師を各1名採用しました。
また、生涯学習充実のため県から担当の派遣をして頂いております。
それぞれの部署で見かけましたら、気軽に声をかけてください。



主任指導主事
下妻　洋也

鋸南町は初めての勤務になります。これまで学校現場は館山市内の４中学校、行政は大房岬少年自然の家と安房地方出張所で社会教育に携わってまいりました。専門は保健体育で、陸上競技を始めて４０年近くたちます。趣味は大房岬にいるころ覚えたバードウォッチングです。
鋸南町の子どもたちの健全育成のために努力していきたいと思いますので、よろしくお願いします。



派遣社協主事
酒井　　純

教育委員会に派遣社会教育主事として勤務することになった酒井です。生涯学習を担当いたします。前任地は富士山のふもと国立中央青年の家に３年間単身赴任をしておりました。早く鋸南町のことを覚え、皆様のお役に立てればと思っております。よろしくお願いいたします。



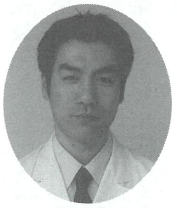
資料館
醍醐　陽子

４月から歴史民俗資料館に配属になりました醍醐です。町民の皆さんと直接触れ合う機会がとても多い場所なので緊張の連続ですが、一刻も早く仕事を覚え、町の役に立てるよう一生懸命頑張りたいと思います。是非皆さん資料館に足を運んで下さい。よろしくお願いします。



勝山幼稚園
塚越絵里子

勝山幼稚園に勤務することになりました塚越です。子どもたちが楽しく、充実した園生活を過せるよう努めていきたいと思います。子どもたちのパワーに負けないように、いつも笑顔で頑張ります。至らぬ点が多々あるかとは思いますが、子どもたちと関わりながら、私自身もいろいろなことを学び成長していきたいとおもいますので、よろしくお願いします。



鋸南病院
岩嵜　素輝

４月から鋸南病院薬局で、薬剤師として勤務させていただく事になりました石嵜です。まだ、経験が浅く未熟ですが、先輩を見習い一生懸命頑張っていきたいと思います。町民の皆さんが安心して受けられる医療を提供できる様に努力いたしますので、よろしくお願いいたします。



鋸南病院
川村　舞子

４月から鋸南病院の看護学生として働いています。まだ不慣れなこともあり、皆さんにご迷惑をおかけすることもあるかとおもいますが、一日一日を大事にして明るく元気に患者さんに必要とされるような看護師になる為に一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（26）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。

お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①勝山小学校に勤務して、２年が経ちました。孫のようなかわいい１年生の子どもたちに、優しさとパワーをもらって楽しい日々を過ごしてきました。子どもたちが真剣に一生懸命に取り組んでいる姿は、実に美しくいとおしいものです。これが、パワーをもらうということなのでしょうか。

②この３月には、６年生とお別れする卒業式、そして転出する先生方とお別れする離任式では、別れを惜しむ子どもたちの涙をたくさん見ることができました。感謝の気持ち、励ましの気持ちがあふれ温かい雰囲気につつまれました。心の問題がとりただされている昨今ですが、子どもたちの心は決して荒れてはいない、こんなにも優しいではないかと嬉しく思いました。

③子どもたちの心をもっと豊かに育むために、自然や人々とのふれあいを通して、子どもたちが「大好き鋸南町」と言われるような取り組みを大人がしていかなければと思っています。



篠原　恭恵さん（元名区・教諭）

次回は増岡　光子さん（両向区）へバトンタッチされます。



松川　高久さん（大帷子上区・会社員）

①１１年前に保田に戻り、家族・従業員の人達と水産会社を営んでいます。赤魚やキンメ鯛、ブリ等の魚を冷凍加工した物を、東京・築地市場等へ出荷・販売しています。私にはこれといった趣味や特技といったものはありませんが、これからの季節は家族全員でドライブに行ったり、潮干狩りに行ったりするには絶好の季節なので、家族全員で楽しい時間を過すつもりです。

②最近、保健福祉課総合センターで働くホームヘルパーの方と長い時間お話をさせていただく機会に恵まれました。家には、今年100歳になる祖母がヘルパーのお世話になっているので、大体の仕事の内容を理解しているつもりでしたが、お話を伺って改めてその仕事の大切さと重要性を再確認させられました。皆さん、これからも健康に気をつけて、明るい笑顔で頑張って下さい。

③鋸南町を背負う若い世代、そして子どもたちに目を向けた活力ある町づくりを期待します。

次回は出口　恵一さん（本郷区）へバトンタッチされます。

ボランティア日記

押し花同好会

代表　木村　竹代

私たちは、お花大好きな８人が集って月に一度色紙作りを楽しんでいるグループです。押し花は、押す方法・期間によって生花の色により近く出すことができます。厚い花びらは、アイロンを使用して乾燥することもあります。綺麗に仕上がった時には、とても嬉しく、次の作品の構想も浮かびやすくなります。年に一度、鋸南病院に展示をさせていただき、作品を見てもらい、皆さんの心に安らぎを与えられたらと思っています。

また、かけはしの会の方たちと共に誕生カード作りもしています。子どもたちとの楽しいひと時をすごさせてもらっています。これからも続けられたらと思っています



押し花教室の風景

家庭教育通信 すくすく NO.34

「親が変われば 子どもが変わる②」

今回は、前回に引き続き、安藤恵美子先生のお話をご紹介いたします。

◇前回のお話

親は、子どもの成長を願うだけではなく、実現するための手だてをたてて過ごすことが大切。子どもは、上手にできなくても、時間がかかっても体験を通して学習します。子どものやりたい気持ちを尊重し、出来たときに誉めてあげることが大切です。また、言葉は似ているが、意味や目的の違う言葉もあります。『甘えると甘やかす』『見守ると監視する』など、言葉は似ていても、その意味や目的が異なることがあります。親は、子育てをしていくうえで、いろいろなことを考え責任を持って、子どもと接していかなければならない。というお話を伺いました。

◇先生のお話

よりよい子どもを育てるためには、私たちはどうしたらよいのでしょうか。まず、家庭生活を高めることが必要です。その為には、家庭が心休める憩いの場になっているか、家族一人一人が生き生きとできる居場所があるかなどが大切です。また、子どもが成長するに伴い、家庭が憩いの場ではなく、下宿化になっているケースがあります。小さい頃から基本的生活習慣を教え、生活技術を身につけていくことが大切です。

子どもは一人一人がよいものを持って生まれます。「みんなと同じでなければいけない。」ではなくて、みんな一人一人違います。その違いを認めてあげましょう。また、親も子どもから学ぶことがたくさんあります。「子どもだから」「子どものくせに」とは、考えず、親も子どもと共に成長をしましょう。

『心を育てる』ことは子どもの成長に欠かせない要素です。『思いやり』『やさしさ』は教え込むものではありません。この心の育ちは家庭で育まれるものが大きいのではないでしょうか。親子のコミュニケーションによる会話、行動、感動体験から子どもたちはあらゆる場面で、少しずつ養われていくものです。

いくら頭が良くても、「豊かな心」「豊かな感情」がなければ寂しいものです。人を思いやり、困っている人に力を貸せる。また自然を愛することなどは家庭での会話や親の姿を見ながら養われていきます。

人生は別れから始まる。誕生はお母さんの胎内からの別れ。そして、離乳食との別れ、小・中学校生活…との別れなど、それぞれの生活の別れがあり、次の段階へ向かいます。その節目に新たな目標を立て、考えていくことも大切です。その時に親の思いを伝えたり、子どもが夢や希望がもてるよう援助し、また、親自身も上手な親離れをしていくことが必要です。

（教育委員会　生涯学習係）

☆安藤恵美子先生著「親が変われば子どもが変わる」を教育委員会で貸し出しをしております。ぜひ、多くの方に読んでほしい本です。

尚、7月3日（土）10時より安藤先生による「親が変われば子どもが変わるパートⅡ」をオープン学級で開催します。みなさんの参加をお待ちしております。（☎五五―二一二〇）

健康通信

「やせすぎ」

「やせたい」と思っている人に比べ「太りたい」人の存在は目立ちませんが、ご本人にとっては大きな悩みになっています。体重と身長の割合の指標ＢＭＩで18.5以下になるとやせとされます。

やせは原因別に次の4種類に分けられます。

①食事摂取量の過少→食事の量が少ないためにおこります。

②吸収障害→消化性潰瘍、吸収不良症候群、神経性大食症などがあります。

③熱量利用障害→糖尿病・肝硬変が代表的な病気です。

④熱量消費の増大→バセドウ病や慢性の感染症などがあります。

やせの原因に病気があるかどうかは少量の血液検査で目安がつきます。肝臓・膵臓・腎臓の機能、ミネラル・脂質・血糖・感染の有無などの血液生化学検査、血球、甲状腺機能の検査と尿の検査などを受けると病気の有無がわかるでしょう。

しかし、多くの「太りたい人」の場合、急にやせたわけではなく、食事の量が特に少ないわけではないという人も見られます。いわゆる『やせの大食い』といわれる人です。これは②吸収障害の神経性大食症といわれ、自律神経の交感神経が副交感神経よりも優位に働いている状態の可能性があります。この神経の状態が体質によるものであればほとんど心配はありません。しかし自律神経は心身のストレスの影響を受けます。ストレスが大きく、発散しきれない生活に傾いていれば改善しましょう。

体質的なやせでも、もう少し太りたい場合は、夕飯を少し多めに取り、ウォーキングやストレッチ運動と朝食前に体重を図ることを習慣づけましょう。6時間程度のほどほどの睡眠時間をとり、ストレスを避け、甘いものやアルコールをとることも体重を増やす手っ取り早い方法です。ただし体重を増やすのは1か月に1～2kgずつにし、ＢＭＩが22を超えないように気をつけましょう。

（保健福祉課　保健係）

歴史資料館

●連載142

勝山藩の戊辰戦争(3)

館山から伊豆へ

続いて林軍は長須賀村（館山市）に着陣。館山藩では、藩主の稲葉正善は不在でしたが、前藩主の正巳がいました。

稲葉正巳は、わずか二ケ月前まで老中格として海軍総裁を兼ね、陸海軍の洋式化に力を注ぎ、敏腕をふるった人物で「洋人殿様」とあだ名されるほど外国通の名君でした。

正巳の態度を図りかねた林軍は、武装し陣屋を取り囲みます。館山湾からは自ら手塩にかけた榎本武揚率いる艦隊から威嚇砲撃もされました。結局、館山藩からは十数名の援軍を差し出させました。

さて、館山から海路伊豆への出発の朝、



小田原城

諏訪数馬という請西藩士が、切腹しました。彼は労咳をわずらって寝たきりでしたが、どうしてもと願い出て、ここまで従軍してきました。しかし足手まといになることを憂い、ついに自ら命を絶ったのです。この時、忠崇自ら介錯をしました。これからの林軍を暗示させるような悲痛な出来事でした。

敵か味方か小田原藩

館山柏崎から和船二艘に乗りこみ、伊豆真鶴崎に上陸した林軍は、小田原藩との交渉に入りました。忠崇自ら小田原城に出向きましたが、藩主大久保忠礼は会おうとはせず武器や兵糧は差し出すが、自重するようにと言われます。

小田原藩は箱根を押さえる要めとして官軍側でもかなり厳しい監視の目を光らせており、藩内では官軍側、佐幕派と揺れ動き、はっきりしません。まさに小田原評定です。

しかし、相模湾に停泊する榎本艦隊の無言の圧力により藩内は佐幕に傾きました。

林軍は、その後、伊豆の各地を転々とし、沼津に宿陣しています。駿府勤番の脱藩兵などを加え総勢二百七十五名に達していた林軍は、小隊編成され、勝山藩士は、福井小左衛門を隊長とし、第一軍の一番小隊となりました。つまり戦いの最前線に立つということです。これが勝山藩士たちの悲劇となります。

五月十九日、上野の彰義隊開戦を聞いて、東へ向かった林軍は、小田原藩が守る箱根の関所へ到達しました。佐幕に決していた小田原藩は、官軍の軍監（監視役）を追放。林軍は関所を占拠します。

これを知った江戸の東征大総督府は、ただちに小田原藩の江戸藩邸を没収、小田原に問罪使と長州藩ら四藩の大軍を派遣しました。これにより小田原藩は再び官軍に寝返ることになります。

箱根湯本に山崎という地名があります。小田原方面から箱根への上り口の入り口にあたる場所で、ここに林軍の第一軍と第二軍が布陣、林忠崇の本陣は芦ノ湖畔です。対するは、官軍の大軍に後ろから監視され、引くに引かれぬ小田原藩。

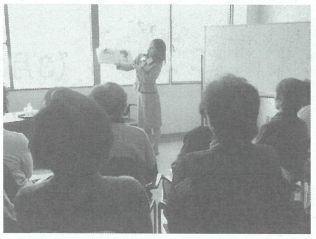
五月二十六日、ついに箱根山崎の戦いが幕を開けます。

（続く）

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

絵本の読み聞かせ講座

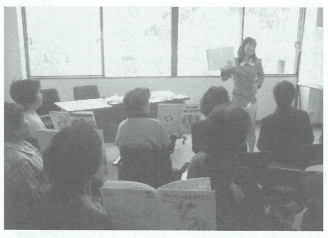


「おおきなかぶ」を読む先生

去る３月２３日、公民館で「絵本の読み聞かせ講座」を開きました。講師は、県立中央図書館児童資料室でご活躍の貞方厚代先生。子どもにどんな絵本を選んだらよいか、読んであげる時どんな事に気をつけるとよいかなど、同じ題名で著者や画家がちがう本を比較したり、先生の実演を見ながら学びました。又、グループの子どもたちに読んで聞かせる時については、参加者全員が実際に絵本を使って、持ち方やページのめくり方の工夫を練習しました。

絵本は子どもに物語の世界を味わう楽しさを与えてくれます。そして絵を見ながら、お話を生の声で聞く体験は子どもにとって大切なことです。その積み重ねが本への信頼につながり、読書への架け橋となります。毎年４月２３日から５月１２日までは子どもの読書週間です。絵本を探しに、一度公民館の図書室へ来てみてください。

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１



絵本はこうやって持って…

わんぱく登場



有　亮くん（1歳2か月）

〔奈良田尚人さん　第1子　中佐久間〕

座ったままの姿勢でハイハイをしたので家族のみんなを心配させたけど、歩いてお外を散歩できるようになったよ。よつばいのハイハイじゃなくても大丈夫だし、ましてやめんどうくさがりなんかじゃないヨ。外が気持ちいい季節になったし、歩いてどんどん探検に行くからパパ・ママちゃんとついてきてね。

桜だより

～苗木への追肥～

桜の成長には、植栽場所の土壌・日当たり・養分等の条件の善し悪しが大きく影響します。従って肥料を与えることも苗木を育てるうえで重要な作業の一つとなります。

桜に肥料を与える時期は、年に2回あります。花の咲く前に与える寒肥と花の咲いた後に与える追肥の2回です。

今回は追肥についてご説明します。追肥は、苗木に1年間の育成に必要な基礎的な養分を補充するために実施するもので、新葉が成長し始める5月から6月にかけて速効性の化成肥料を施します。町では固形肥料、「丸山固形1号」を使用しておりますが、この肥料を各区長さんを通じて、配布いたしますので、後記追肥の方法を参考にして追肥に御協力をお願いします。

『追肥の方法』

桜は枝の広がり（樹冠）と根の広がりが一致するとされ、肥料成分を吸収できる根は樹冠下辺りにあります。

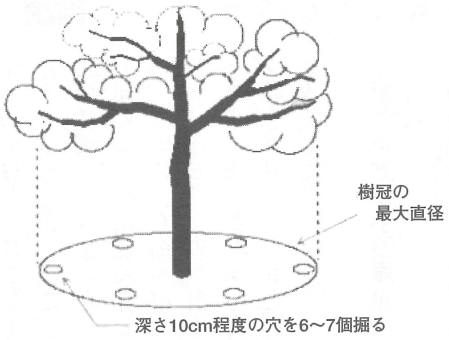
①苗木の根元の回りに雑草が生えている場合は、施肥の前に除草してください。

②樹冠の最大直径の円周内側に深さ10㎝程度の穴を6～7個掘ります。

③掘った穴に固形肥料を1個ずつ入れて埋め戻して終了です。

ただし、桜の根は浅く張るため、根を傷つける恐れがある場合はあまり深く掘り下げないよう注意しましょう。

また追肥を行うと雑草の成長を促すので、除草は早めの対応を心掛けましょう。



＊肥料成分を吸収できる根は、樹冠の下あたりにあるので
樹冠の最大直径の内側に深さ10cm程度の穴を掘ります。

B&G NEWS

◇**温水プール開館時間**　10時～21時
　12時～13時及び17時～18時は休憩
◇**休館日**　月曜日
◇**プール使用料金**
　町内者　小中学生 150円・一般 300円
　町外者　小中学生 250円・一般 450円



≪水中運動をやってみよう!!≫

◆◆◆水中ウォーキング◆◆◆

中高年の方にも、やさしい水中ウォーキング。20～30分もやれば、運動量はかなりのもの。無理に前に進もうとせず、自然に手を動かしてみて下さい。体全体で、水の抵抗を感じてみましょう。

☆　ゆったりとした気分で。水に体をまかせて進みます。
☆　少し前傾姿勢で、手を大きく振って大股で。
☆　友達とおしゃべりしながら、楽しく、楽しく♪

◇**お問い合わせは**　鋸南町Ｂ＆Ｇ海洋センター　☎55－4411まで

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（3月26日から4月25日迄の届け分）



今月は掲載希望がありませんでした



※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります

◇合併調整室広報係
☎55－4803

人の動き

世帯数	3,720世帯	(＋ 7)
人口	10,325人	(－20)
うち男	4,958人	(－16)
女	5,367人	(－ 4)

4月1日現在　（前月比）

編集後記

別れの季節が過ぎ出会いの春、小中学校・幼稚園で入学（園）式が行われました。どの子も元気いっぱいで、これからの楽しい思い出作りが始まるのかと自分の頃を思い出し、共に新しい気持ちになりました。今月号は鋸南セミナーハウスの第1期工事の完成など記事が多く特別に12Pとなりました。これからも、町報きょなんをよろしくお願いします。（K）